PN Y613-03391-00 Rev.B

CG-U2HDC35

このたびは、「CG-U2HDC35」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本製品は市販の3.5インチのハードディスクを収納して外付けハードディスクとして使うためのハードディスクケースです。本書は本製品を正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただけるように、大切に保管してください。

corega

取扱上の注意

警告

分解・改造をしない
本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電・けがの原因になります。

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない
感電の恐れがあります。

異物は入れない/水は禁物
火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。万一水や異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンタまたは販売店にご連絡ください。

湿度やほこりの多いところ、油煙のあたる場所には置かない
内部回路のショートの原因になり、火災や感電の原因となります。

ご使用にあたってのお願い

日本国内で使用してください
本製品は日本国内仕様となっておりますので、本製品を日本国外でご使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

本製品は一般使用を目的とした製品です
本製品は、医療機器、電子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器として使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や設計、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤作動防止設計など安全設計に万全を期されるようご注意願います。

次のような場所での使用や保管はしないでください
・直射日光の当たる場所
・暖房機具の近くなど高温になる場所
・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
・湿度の多い場所や、水などの液体がかかる場所（製品仕様に記載されている環境でお使いください）
・振動の激しい場所
・ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所（静電気障害の原因になります）
・腐食性ガスの発生する場所

取り扱いはていねいに
落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

移動するときは本体を持って
本製品を移動するときは、スタンドを持って移動しないでください。スタンドから本製品が外れてしまい、破損の恐れがあります。

お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で
誤動作の原因になります。

清掃するときは電源を切った状態で
誤動作の原因になります。

機器は乾いた柔らかい布で拭く
汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤（中性）をしみこませ、堅く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

お手入れには次のものは使わないでください
石油・みがき粉・シンナー・ワックス・熱湯・粉せっけん（化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください）

ご使用の前に

本製品を取り付けたハードディスクは、いかなる原因においても内部のデータおよびハードディスクの保証はいたしません。あらかじめご了承ください。

本製品の特徴

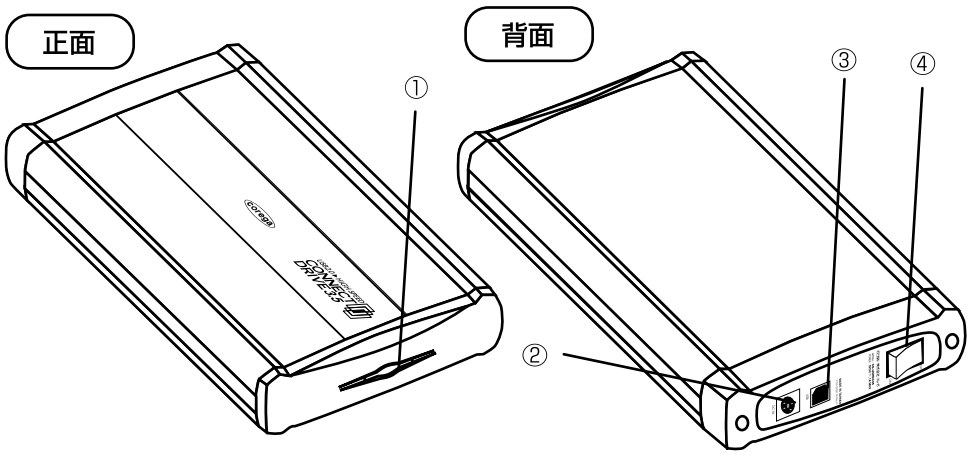
3.5インチIDEハードディスクを取り付け、USB2.0でパソコンと接続が可能。
また、スタイリッシュなアルミ筐体を採用することにより、ＨＤの放熱効果の向上を実現。

同梱品一覧

本製品をご使用になる前に、以下のものが同梱されていることを確認してください。万が一、欠品・不良などがございましたら、お買い求めいただいたご購入元までご連絡ください。

□CG-U2HDC35　本体
□USBケーブル
□製品保証書
□ドライバディスク(CD-ROM)
（USB2.0ドライバ、PDFマニュアルが収録されています）
□取扱説明書（本書）
□ACアダプタ（ACケーブル）
□スタンド
□ハードディスク固定用ネジ×4本

各部の名称と機能



①アクセスランプ（青/紫）
　点灯（青）：電源が入っています。
　点滅（紫）：データの送受信中です。
②電源コネクタ
　本製品と付属の電源ユニットを接続するコネクタです。
③USBコネクタ（シリーズB）
　本製品と付属のUSBケーブルを接続するコネクタです。
④電源スイッチ
　ONにすると本製品の電源が入ります。

設置場所について

本製品は、落下の恐れのない安定した場所に設置してください。また、本製品の放熱効果を高めるために、付属のスタンドを取り付けて、本製品を立てて設置する事をお勧めします。

■設置に適した場所
・水平で落下の恐れのない場所（机の上など）
・風通しのよい涼しい場所

■設置に適さない場所
・直射日光の当たる場所
・暖房機の近くなど
・高温多湿でホコリの多い場所
・パソコンやモデムなど、発熱する機器の上
・モニタやスピーカなど磁気を帯びた製品の近く

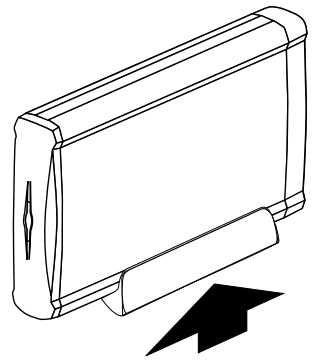
スタンドの取り付け・取り外しについて

スタンドの取り付けについて

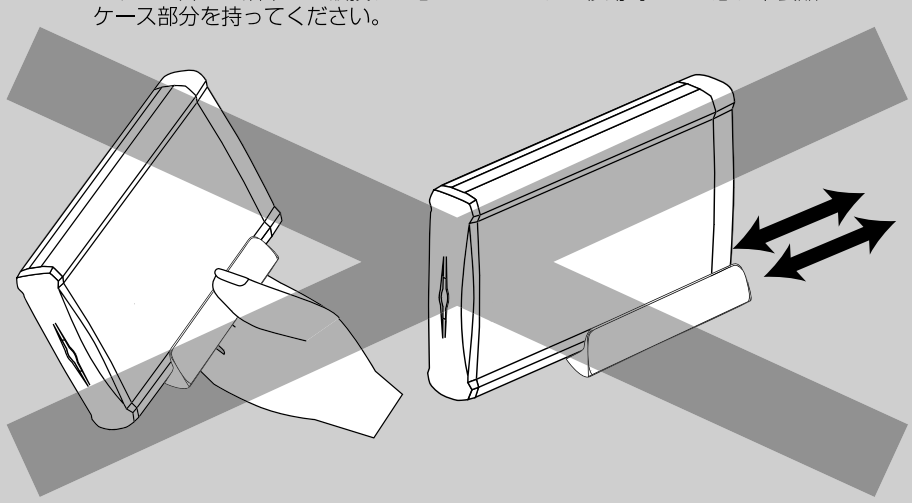
スタンドを取り付ける場合は、右図のようにスタンドに本製品を挟むように取り付けてください。

スタンドの取り外しについて

スタンドを取り外す場合は、取り付け時とは逆にスタンドを下方向に引き抜いてください。



注意
・スタンドの取り付けまたは、取り外しをするとき、スタンドをスライドさせないでください。スタンドに傷がつきます。
・本製品を移動するときは、スタンドを持って、移動しないでください。本製品がスタンドから外れて落下して破損する恐れがあります。移動時には、必ず本製品のアルミケース部分を持ってください。



製品仕様

対応PC	USBポート搭載のDOS/VまたはPC98-NX、Macintosh
対応OS	Windows XP/2000/Me/98SE、Mac OS X（10.3以降）
PCインタフェース	USB2.0/1.1 シリーズＢポート×1
HDインタフェース	・ATA/ATAPI-6 UltraDMA mode5規格準拠（ATA-33、ATA-66、ATA-100） ・1ポート（40Pin、IDEコネクタ）
対応HDサイズ	3.5インチハードディスクタイプ （101.6（W）×146.6（D）×25.8（H）mm）
電源仕様	本　　体：定格入力電圧　DC 5V/12V 最大消費電流　100mA/0A ACアダプタ：定格入力電圧　AC 100V（50/60Hz） 最大消費電流　1.5A
動作時温度/湿度	0～40℃/湿度90%以下（結露なきこと）
保管時温度/湿度	−20～60℃/湿度95%以下（結露なきこと）
本体寸法（本体のみ）	213（W）×120（D）×33（H）mm
本体質量（本体のみ）	360g（ハードディスクを含まず）

※1：Windows 98SE、Windows Meでのご使用の場合には、OSの制限により、Big Drive（137Gbyte以上）のハードディスクは、サポート対象外となります。

ハードディスクの取り付け手順

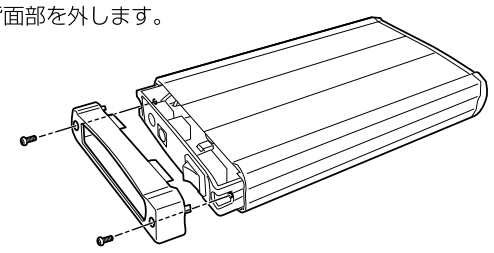
Windows XP/2000、Mac OSをお使いの場合

ドライバは不要です。本書をご覧になり、ハードディスクを取り付けてください。

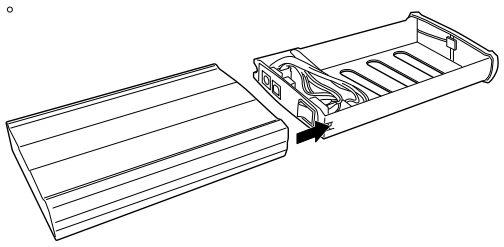
Windows Me/98SEをお使いの場合

ドライバのインストールが必要です。付属のユーティリティディスクに収録の「取扱説明書」をご覧になり、本製品のドライバをインストールしてからハードディスクを取り付けてください。

1.本体側面の2本のネジを外します。本体背面部を外します。

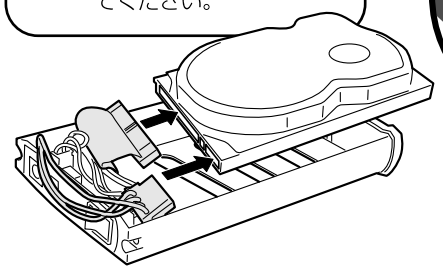


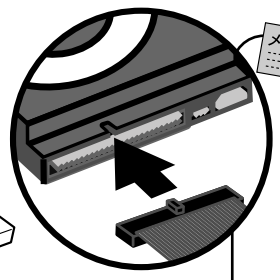
2.アルミケースからフレームを引き抜きます。



3.IDEインタフェースコネクタと電源コネクタをハードディスクに接続します

メモ
ハードディスクの取扱説明書をご覧になり、ハードディスクのジャンパスイッチを「MASTER」に設定してください。

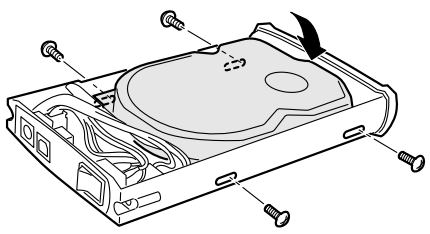




メモ
IDEインタフェースコネクタを接続するときは、ハードディスクの接続部の切り込みと本製品IDEインタフェースコネクタの出っ張りを合わせて、接続してください。

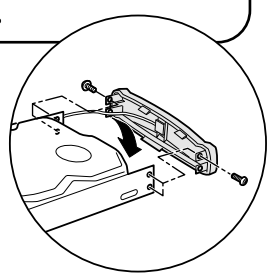
注意 ハードディスクは上下を間違えないようにコネクタの形状に合わせてしっかりと奥まで差し込んでください。上下を間違えると故障の原因となります。

4.ハードディスクをフレームの中に入れ、フレームの両サイドから4本のネジで固定します。

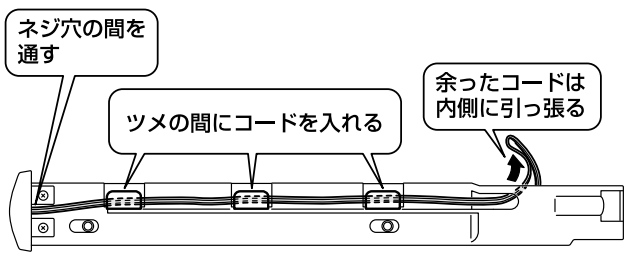


メモ
ご使用になるハードディスクの大きさによっては、フレームの中に入れることが困難な場合があります。この場合は、下の図のように、4本のネジを外しフロントパネルをいったん取り外してからハードディスクをフレームに入れてください。

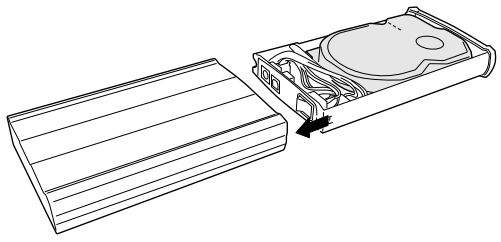
注意 ハードディスクをフレームに固定するとき、ネジを堅く締めすぎると、フレームをアルミケースに入れるときにハードディスクがアルミケースに触れてしまいます。
ハードディスクがアルミケースに触れるときは、ハードディスクがアルミケースに触れない程度、ネジを緩めてください。



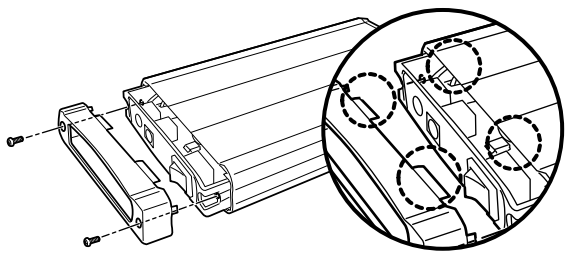
5.LEDコードフレームのツメに入れる



6.ケーブル類を傷つけないように注意しながら、ハードディスクを取り付けたフレームをアルミケースの中に入れてます。



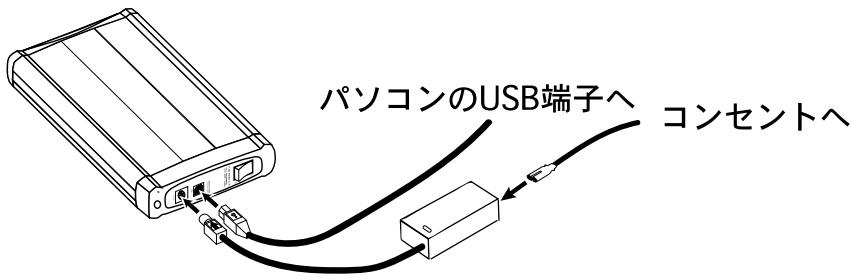
7.本体背面部を2本のネジで固定します。



メモ
アルミケースのコレガのロゴがある面と本体背面部に2つのツメある方を上にして取り付けてください。

8.本製品とご使用のパソコンをUSBケーブルで接続します。

9.ACケーブルをコンセントに差し込み、ACアダプタのDCプラグを本製品に差し込みます。



10.本製品の電源スイッチを入れる。

ハードディスクの取り外し手順

Windows XP/2000/Me/98SEをお使いの場合

1.画面右下のタスクバーに表示されている または 、 をクリックして「ハードウェアの取り外し」をクリックします。（ご使用のOSによって下部線の表示は、中止や停止という意味のようになります。また、Windows Me/98SEの場合は、「Stop CGU2HDC35」とメッセージが表示されます。
2.ハードウェアが安全に取り外せる旨のメッセージ（Windows Me/98SEの場合は「Device is removed succssfuly」とメッセージ）が表示されるので［OK］ボタンをクリックします。
3.本製品を取り外します。

Mac OS Xをお使いの場合

デスクトップにある本製品のディスクアイコンをゴミ箱アイコンに入れてから本製品を取り外します。

注意 本製品の動作中に取り外すとハードディスク内のデータが破壊されることがあります。本製品を取り外すときは正しい手順で取り外してください。

製品に関するご質問は…

製品に関するご質問は、コレガサポートセンタまで弊社ホームページ掲載のお問い合わせ用紙または下記の必要事項をご記入した書面を用意して、メール、FAX、電話のいずれかでお問い合わせください。
※弊社へのお持ち込みによるサポートは受け付けておりません。

http://www.corega.co.jp/faq/

■お問い合わせ先
coregaサポートセンタ
Mail：下記のURLからユーザ登録をした後、お問い合わせください。
TEL.03-3797-1085
FAX.045-476-6294
受け付け時間：10:00～12:00、13:00～18:00　月～金（祝・祭日を除く）

■お問い合わせに関する注意事項
あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください
●製品名
●シリアル番号（S/N）、リビジョンコード（Rev.）
●お名前、フリガナ
●連絡先電話番号、FAX番号
●購入店
●購入日付
●お使いのパソコンの機種
●OS
●お問い合わせ内容（できるかぎり詳しくお知らせください）

保証と修理について

■保証について
別紙の「製品保証規定」を必ずお読みになり、本製品を正しくご利用ください。無条件で本製品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用された場合のみ、保証の対象となります。本製品の保証期間については、保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について
故障と思われる現象が生じた場合は、まず同梱の取扱説明書を参照して、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトの上、必要事項を記入されたものと製品保証書および購入日の証明できるもののコピー（レシート等可）を添付し、製品（付属品一式と共に）をご購入された販売店へお持ちください。修理を依頼される際には、以下の点にご注意ください。
※弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。

●修理期間中の代替機等は弊社ではご用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
●保証書に販売店の捺印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
●製品購入日の証明ができない場合は、無償修理の対象となりませんので、ご注意ください。
●修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。

■有償修理について
有償修理の場合は、ご購入の販売店へお持ちください。下記のホームページに、有償修理価格が記載されておりますので、ご覧ください。

http://www.corega.co.jp/repair/

・本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますが、ご了承ください。
・改良のため製品仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
・本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

2004 © corega
coregaは、株式会社コレガの登録商標です。
Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Mac OSは、Apple Computer.Incの米国およびその他の国における登録商標です。
その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカの商標または登録商標です。

2004年12月　初版
2005年2月　第二版